

陳情審査結果

【新規の陳情】

受理番号及び 受理年月日	所管 委員会	件名	提出者	審査結果	理由等
平成21年陳情第23号 (21.10.19)	福祉保健	脳卒中対策基本法の早期制定について意見書提出を求める陳情	石田 政彦	採択	趣旨が妥当と認められるため。
平成21年陳情第24号 (21.10.27)	総務企画	改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書を政府等に提出することを求める陳情	鳥取県労働者福祉協議会 理事長 安田 邦夫	採択	趣旨が妥当と認められるため。
平成21年陳情第25号 (21.11.12)	文教経済	「道徳都市宣言」についての陳情	あすの日本を考える会 代表 仲山 一成	継続審査	継続して調査研究をする必要があるため。
平成21年陳情第26号 (21.11.24)	文教経済	EPA・FTA推進路線の見直しを求め、日米FTAの推進に反対する意見書提出を求める陳情	農民運動鳥取県連合会 代表者 東田 久	不採択	アメリカとのFTA交渉を行わないことは現実的に実施困難であり、国内農業の現状を損なうことのないような交渉を目指すことが重要であると考えられるため。
平成21年陳情第27号 (21.11.25)	文教経済	貴自治体における平和教育の推進を求める陳情	反核・平和の火リレー鳥取県実行委員会 実行委員長 足立 崇	不採択	長年にわたり平和教育を推進してきており、現状において決議をする必要がないと認めるため。
平成21年陳情第28号 (21.11.25)	総務企画	鳥根県原子力発電所の早急な耐震補強対策と原子力に依存しないエネルギー政策の転換を求める意見書提出を求める陳情	反核・平和の火リレー鳥取県実行委員会 実行委員長 足立 崇	不採択	中国電力が提出した、鳥根原子力発電所に係る地質・地質構造、基準値振動及び施設の耐震安全性については、経済産業省が妥当であると評価していること、また、原子力に替わる有効な代替エネルギーがない現在の状況の中で、現実的に実施困難と考えられる内容が含まれているため。
平成21年陳情第29号 (21.11.25)	福祉保健	後期高齢者医療制度の即時廃止に関する陳情	全日本年金者組合鳥取県東部支部 支部長 平尾 修	不採択	即時廃止した場合、保険制度自体の混乱が予想されるため。また、現在国においても制度の見直しを検討しているため。
平成21年陳情第30号 (21.11.25)	総務企画	改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書を政府等に提出することを求める陳情	鳥取県弁護士会 会長 寺垣 琢生	採択	趣旨が妥当と認められるため。
平成21年陳情第31号 (21.12.1)	福祉保健	「現行保育制度に基づく認可保育所の増設、保育・学童保育条件の改善、子育て支援施策の拡充と保育関係予算の大幅増額を求める意見書」提出を求める陳情	鳥取の保育を考える会 会長 石井由加利	不採択	保育制度は今後予想される少子化に向けて長期的な視野で見据える必要があり、認可保育所増設等の大幅な予算の増額は慎重にすべきであると考えられるため。
平成21年陳情第32号 (21.12.3)	総務企画	市民会館の改修に関する陳情	鳥取演劇鑑賞会 代表幹事 坂本 秀夫	不採択	財政的に実現は困難と判断したため。

【継続審査中の陳情】

受理番号及び 受理年月日	所管 委員会	件名	提出者	審査結果	理由等
平成21年陳情第21号 (21.8.10)	福祉保健	老人クラブ活性化に関する陳情	鳥取市老人クラブ連合会 会長 沖田 博敬	採択	趣旨が妥当と認められるため。
平成21年陳情第22号 (21.8.28)	文教経済	2010年度国家予算編成において、教育予算拡充を求める意見書提出を求める陳情	鳥取県教職員組合東部支部 支部長 井上 匡央	不採択	陳情趣旨3について、奨学金制度を「貸与」から「給付」方式に変更することは、制度の根幹が問われるところであり、現実的に実施困難と考えられるため。